

ピザクルサ ピンチヒッタージャパン ホームランカップ 2019

～第 16 回 長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～

結果報告

ピザクルサ ピンチヒッタージャパン ホームランカップ 2019～第 16 回長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～は 7 月 28 日(日)に レギュラーチームの予選大会と小学 4 年生以下の選手で構成されるジュニアチームの大会を、そして 8 月 3 日(土)レギュラーチームの決勝戦を行いました。参加チームは、全 44 チーム(レギュラー35 チーム ジュニア 9 チーム)。

結果ジュニア大会が、優勝“琴海少年愛球会(Jr チーム)”。準優勝“長与ボンバーズ(Jr チーム)”でした。そのほか参加してくれた 7 チームの皆さんも、好プレイ珍プレイの中小さい体でせいっぱい頑張ってくれました。この幼い頃からのチームワークがレギュラー大会に上がった時に大きな戦力になると思います。

そして、8 月 3 日に行われた決勝トーナメント。優勝は、雲仙市のチーム“Sクラブ”が勝ち取りました。ピッチャーを中心とした堅い守りと毎日の練習で鍛えたバッティングで強さを見せつけた優勝でした。

惜しくも準優勝に終わったのは“日見マンフルズ”でした。どちらも今年、ピッチャーを中心としたチームワークが光ったチームでした。そして3位は、“有明湯江少年ソフトボールチーム”と“西大村スカイファイターズ”でした。



優勝 Sクラブ



準優勝 日見マンフルズ



3位 有明湯江少年ソフトボールチーム

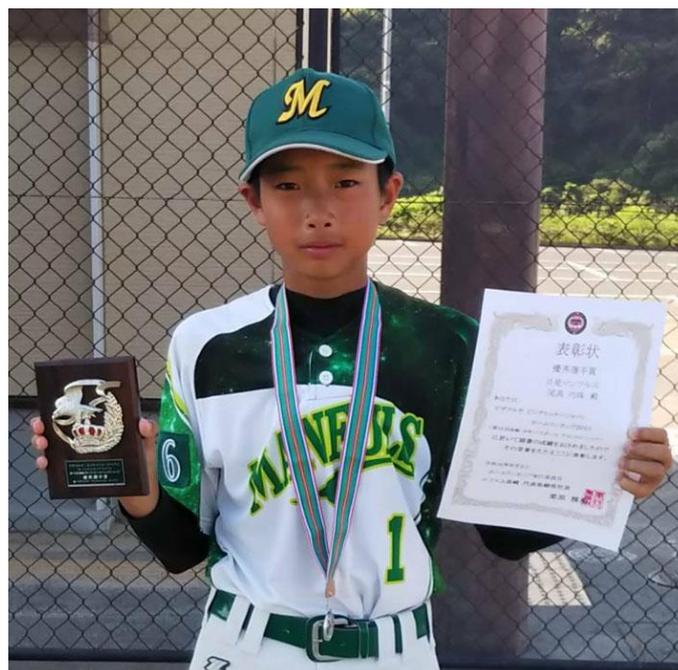


3位 西大村スカイファイトーズ

個人賞は最優秀選手賞(MVP)には、優勝チーム“Sクラブ”の石部星也選手



優秀選手賞は、準優勝チーム“日見マンフルズ”の尾高巧珠選手



敢闘選手賞は、3位チーム“有明湯江少年ソフトボールチーム”の平山大貴選手



同じく3位チーム“西大村スカイファイターズ”の堀川修三郎選手でした。

